



桃 園

発 行：中野区青少年育成桃園地区委員会
広報部

事務局：中野区桃園区民活動センター内

TEL： 03-3382-5411

ミニリーダー 冬キャンプ



桃園地区委員会のミニリーダーは2月11・12日、国立那須甲子青少年自然の家泊2日の冬キャンプに行ってきた。参加児童は24名。まっ白な新雪の中を転げ回って遊び、池田講師とともに雪とゲームと共同生活を楽しみました。

やとリンピックとは――

内遊びの25分間を利用して、教室でダンスやゲームなど自分で遊びを選んで運動を楽しみます

やとリンピック 教室も時間も活用



4年生・風船リフティング



5年生・タオル引き

谷戸小では、教室棟増築工事中、「やとリンピック」という名のもとで体力維持の工夫が続いています。25分の中休みを使い、3つの学年が校庭・体育館・屋上で自由遊び、他の3学年が教室でやとリンピック。これを週替わりで繰り返し、児童にも好評です。

自分たちで 考えた時間割り キッズ・プラザ谷戸



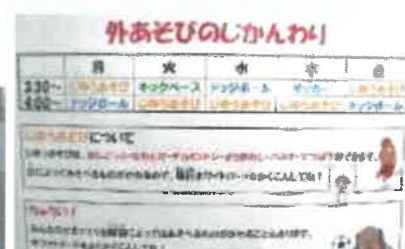
体と心 作る努力



- ④「中部すこやかでぼぼたん〜乳幼児向け自転車利用安全講習会」
- ⑤「中部すこやかでさくら館」での子どもたちの遊びの様子

工事休館中に 移動さくら館

「城山ふれあいの家さくら館」は大規模修繕工事のため11月から4カ月余り休館。でも、子どもの居場所をなくすまいと、中部すこやか福祉センターの協力を得て「どこでもさくら館」を展開しました。3月16日13時半にリニューアルオープンを迎えます。



キッズ・プラザ谷戸の外遊びの様子です。限られたスペースの中で楽しく過ごせるように、子どもたちと話し合いを行いました。外遊びの時間割りを作成したり、限られたスペースの中でも新しい遊び(血回し)を取り入れたりしながら外遊びを楽しんでいます。(田中裕美統括リーダー)

2年ぶりの展覧会が12月9日に開かれ、全児童の平面、立体作品一pointsと共同作品が体育館、ホール、校庭に所狭しと展示されました。

谷戸小 展覧会



とにかく一生懸命



「最後まで光輝く学芸会」というスローガンのもと、5年ぶりの学芸会が12月1日と2日に開かれました。

桃花小 学芸会



2年生が2月16～18日に長野県の湯ノ丸スキー場でのスキー教室に行きました。軽井沢少年自然の家に2泊、久しぶりの宿泊体験でした。

中野中 スキー教室



伐採中
金色のイチヨウが？
中野に越して初めての秋、「青梅街道のイチヨウは見事だよ」と言われ、楽しみにしていたのに、色づき始めたなら伐採されてしまいました。なぜだ？落ち葉が濡れると車や自転車が滑って危険だからだそうです。でも…せつないよなあ…… 岩田

飛散して悲惨…
強風の日、帰宅したら窓ガラスに大きな穴が!! 床には大小の破片が散乱しており、子どもが怪我しないようヒヤヒヤしながら掃除しました。これからは地震や予期せぬごとの備えに、ガラスの飛散防止フィルムをおすすめしたい! 樽見

18歳聞いて! 「クレジットカードは借金です!」と
年齢は18歳。未成年者取消権は行使できなくなりました。自分の意思で契約できる成年者クレジットカードは18歳です。倉林

あぶない! 気をつけて

これも「自転車」
車道で最近よく見かける危なげな乗り物。タイヤが太く、見た目はバイク。凄くスピードが出てますが、自転車になるそう。電動ファットバイクと言います。信号無視もバンバン目にしますので見かけたら注意しましょう。宮口

便利! 安全? 知らない相手からメッセージやLINEが来る、ありませんか!!
どこから情報が漏れているの? と怖くなります。LINEやSNS、色々な事が出来るスマホですが、残念ながら悪用する人も後を絶ちません! いま一度、自分は安全に利用できているか見直してみるのもいいかも。前原

怖っや
砂糖を飲む? 駅の酔っ払いも、エレベータに乗り込んでくる性犯罪者も怖いけれど、子どもの糖尿病増加も怖い。500ml 炭酸飲料には角砂糖ほぼ15個分、スポーツ飲料は8個分の砂糖が入っているそうです。若い方に知ってほしい。斎藤

雪の後の自転車
2年くらい前、道に雪がチラチラ残る寒い日に自転車に乗っていました。中野駅の線路脇の日陰に氷が残っていて、坂道に入った瞬間にスッテンと転び身体を強打。自転車は遠くに滑っていききました。雪が降った後は、晴れた日でも氷が残っている可能性があり、危険です!! 清水

倒れる…よね
自転車に子どもも載せたまま離れて……3回、倒れたところを見ました。子どもの泣き叫ぶ声に、保護者が大急ぎで戻る。ヘルメットかぶせてない子はおでこから血が。そんな自転車、つい近寄って見守ってしまいます。保護者が戻ったら「倒れそうだったのを見てました」と声をかけますが、怪しい人かとも毎回思います。小林

地域に心を開いてたまに外出の時に地域の人やいつも会う人にあいさつしたり周囲の景色を見たりすることで街の変化や新たな発見したりします。安全も案外そういう中で守られている気がする。心の窓を開いてみるのも楽しい、安心かな。廣島

家族はどこに集合?
お正月の地震の際、自宅に防災グッズがあるか突然不安になりました。結果としてはきちんとあったのですが、家族で防災グッズの場所や緊急時の集合場所をしっかりと共有しておきましょう。災害用伝言ダイヤルは171です。百瀬

171 にかける
災害用伝言ダイヤルセンターです
録音は1を押して、伝えたい相手の電話番号と伝言を吹き込む
再生は2を押す
暗証番号を使うなら録音は3、再生は4